

概要

今後のワーキンググループにおける検討の参考とするため、都道府県及び市区町村に対して、第2回ワーキンググループにおける議論を踏まえ修正した資料（「『地域の未来予測』のあり方について」、「分野の例（案）」、「指標の例及び参考事例（案）」等）を送付し、現在の検討状況に対する意見の照会を行う。また、資料「指標の例及び参考事例（案）」に追加することが考えられる指標や、国又は都道府県において保有しているデータであって、市区町村における長期的な見通しの把握のために必要なデータについて照会する。

照会項目

①「指標の例及び参考事例（案）」についての意見

資料「指標の例及び参考事例（案）」に記載の指標の例及びその推計方法等についての意見を照会。

② 各団体における推計事例

資料「指標の例及び参考事例（案）」に記載されている指標の他に、資料「分野の例（案）」で示した分野において、各都道府県が各市区町村の将来推計をしている指標、または各市区町村において将来推計をしている指標であって、「指標の例及び参考事例（案）」に追加することが考えられるものを照会。

※ 長期的（15年～30年）に客観的なデータを基にして推計できるものを回答の対象とし、技術の進展、ライフコースや価値観の変化・多様化などの長期的・客観的な見通しのデータを提示することが困難な指標や、施策効果を前提に目標値として設定された指標は対象外。

③ 長期的な見通しの把握のために必要なデータ

市区町村では保有していないが、国又は都道府県において保有していると考えられるデータであって、各市区町村がその行政需要や経営資源に関する長期的な変化の見通しを把握するために必要と考えられるもの及び、そのデータを基に将来推計し得る指標とその推計方法を照会。

④ その他

その他、「『地域の未来予測』のあり方について」、「分野の例（案）」等に対する意見を照会。